チェックシート

折板葺（重ね構法）

中　間　検　査

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | チ　ェ　ッ　ク　ポ　イ　ン　ト | 良 | 否 | 改善方法 |
| 材料 | 許容曲げモーメント、及び許容曲げ応力度を超えないで、且つ、そのたわみがスパンのI/300（片持ち梁りにあっては1/200）を超えないよう設計してある。 |  |  |  |
| 板厚は、0.6㎜以上が使用されているか。 |  |  |  |
| 板厚・素材・メーカー等は、仕様書の通りの物が使用されているか |  |  |  |
| 構成部材及び構成部品は「鋼板製屋根構法標準」で定める折板断面積に応じた物が使用されているか。 |  |  |  |
| 下地の確認 | タイトフレームの厚さは2.3㎜以上又はそれ以上の物とし､幅も充分なものが使用されているか。 |  |  |  |
| 受け梁の中断に対する適切な処置がされているか。 |  |  |  |
| 梁上面の勾配が屋根勾配と等しくなっているか。 |  |  |  |
| 屋根面の障害物に対する適切な梁が取り付けられているか。 |  |  |  |
| けらばをはね出す場合に、下面に支持金物があるか。 |  |  |  |
| 裏貼り(断熱材) | 断熱材の使用は指定してあるか。又、指定の物と同等以上の効果の有るものが使用されているか。 |  |  |  |
| 墨出し | 割付け、墨出しが正確に行われているか。 |  |  |  |
| タイトフレームの取付け | 溶接後は、溶接部分の割れ、スラグ巻き込み融合不良、アンダーカット等の確認は行われているか。 |  |  |  |
| 溶接後に、スラグを除去し防錆処埋かされているか。 |  |  |  |
| その他の方法で取り付ける場合は、「鋼板製屋根構法標準」で定める施工方法となっているか。 |  |  |  |
| 施工 | 墨出し・割付け・仮葺・本締めの手順とする。 |  |  |  |
| 緊結ボルトは固定ボルト間を等間隔に600mm程度に割付け締め付ける。 |  |  |  |

㈱全日本建築板金保証センター

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 支部長印 | 保証委員長印 | 担当事務局印 |
|  |  |  |

鳥取県支部長　殿

|  |  |
| --- | --- |
| 工事現場名 |  |
| 受　付　番　号 | 第　　　　　　　　　号 |
| 検　　査　　日 | 平成　　年　　月　　日 |
| 再　検　査　日 | 平成　　年　　月　　日 |
| 提出日 | 平成　　年　　月　　日 |
| 工事完成予定日 | 平成　　年　　月　　日 |

上記項目に従い検査を行ったことを認めます。

検査員資格番号　第　　　　　　　　号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　検査員氏名

チェックシート

折　板　葺（重　ね　構　法）

完　成　検　査

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　　分 | チ　ェ　ッ　ク　ポ　イ　ン　ト | 良 | 否 | 改善方法 |
| 仕上げ施工 | 折板の軒先先端部の底の部分に尾垂れが付けてあるか。 |  |  |  |
| 落し口は、穴周辺に尾垂れが付けてあるか。 |  |  |  |
| けらば部分には、規定の変形防止材が取り付けられているか。 |  |  |  |
| 棟・水上部分にはエプロンがなじみよく取り付けられているか |  |  |  |
| 棟納め | 固定ボルト止めとし、折板の山部の棟包み板の間にはシールが施してあるか。 |  |  |  |
| 継ぎ手部分には、上下をあだ折してシールが施してあるか。 |  |  |  |
| 水上の雨押え | 一方は棟包みに準じて折板に取付け、他端は立上り寸法150㎜以上となっているか。 |  |  |  |
| 流れ方向の雨押え | 水上雨押えに準じて、なじみよく折板に重ね合わせているか。 |  |  |  |
| シーリング | 各部分の必要な箇所へのシールは出来ているか。 |  |  |  |
| その他 | 屋根付の表面に傷はないか。又、タッチアップ等の補修がしてあるか。 |  |  |  |
| 屋根の上や関係する場所の清掃は行われているか。 |  |  |  |

㈱全日本建築板金保証センター

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 支部長印 | 保証委員長印 | 担当事務局印 |
|  |  |  |

鳥取県支部長　殿

|  |  |
| --- | --- |
| 工事現場名 |  |
| 受　付　番　号 | 第　　　　　　　　　号 |
| 検　　査　　日 | 平成　　年　　月　　日 |
| 再　検　査　日 | 平成　　年　　月　　日 |
| 提出日 | 平成　　年　　月　　日 |
| 工事完成予定日 | 平成　　年　　月　　日 |

上記項目に従い検査を行ったことを認めます。

検査員資格番号　第　　　　　　　　号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　検査員氏名